

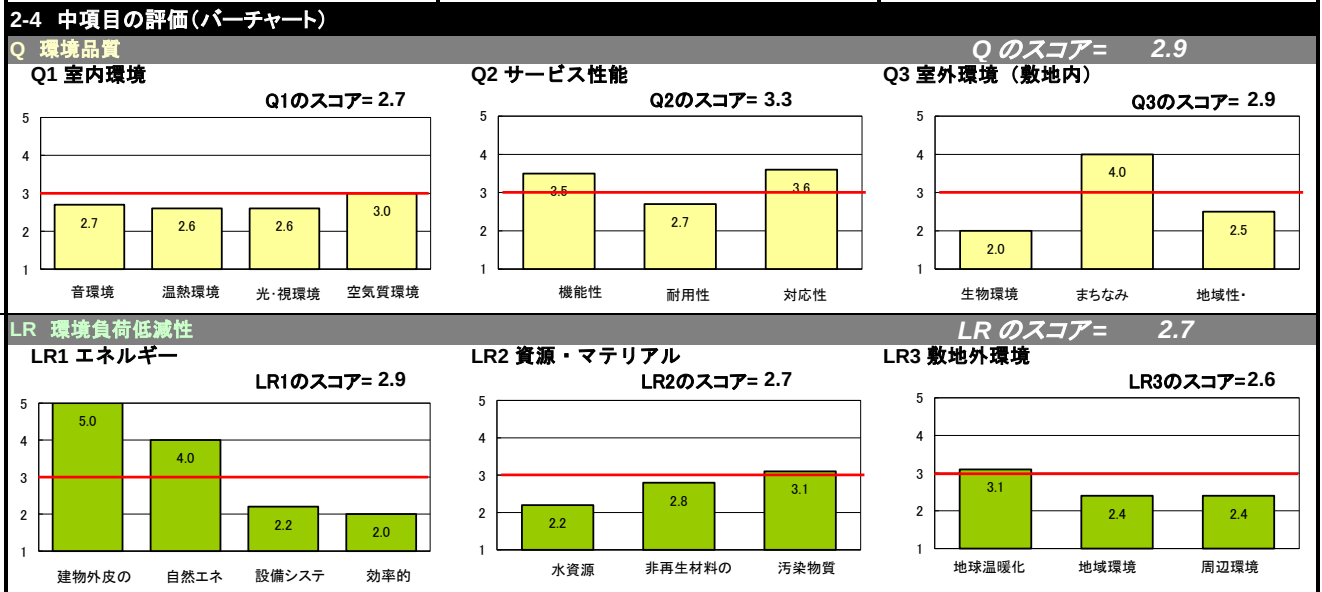
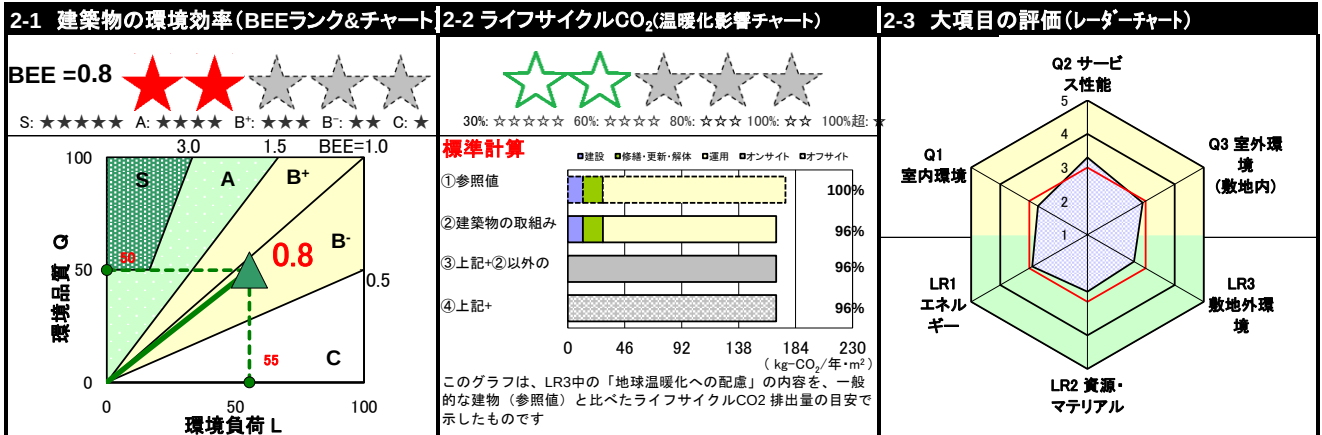
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島心臓血管病院移転新築工事	階数	地上4F
建設地	広島市安佐南区西原五丁目213-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域・第一種住居地域、準	平均居住人員	217 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年9月 予定	評価の実施日	2024年7月18日
敷地面積	2,807 m ²	作成者	岡崎 廉
建築面積	1,559 m ²	確認日	2024年7月18日
延床面積	4,932 m ²	確認者	白砂 渉



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 2.7		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 2.8	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.0	「長寿命化対策」の推進 スコア= 2.8
設計の計画段階に配慮した事項 屋根スラブ、外壁に断熱材を吹付け。/ 3階上部にハイサイドライトを採用。/ 個別空調を採用することで効率化を図る。/ / 内部についてはできるだけ乾式工法を採用。/ L C C O₂ が一般的な建物と同等。	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される